

『紡ぐ』

第61回

長岑初

今年ぶり通常開催

7月23日(日). 鎌倉期の武将. 長岑初信連をしのぶ武者行列. 成所の商店街通りを通常通りに練り歩き. 見物客も笑顔いっぱいでした. 今年は. 武者役. 腰元役に穴水高校の生徒の他. 初めて穴水中学校の生徒も参加しました. けぎわのバレードには20団体約330人

が参加し. 穴水小学校. 向洋小学校の5.6年生も暑い中. 頑張って穴水音頭を踊りました.



あさほろ広場では夕方の「石川の太鼓競演」が行われ. その様子はケーブルテレビで生中継され. 家の中. その雰囲気を感じることができました.

遠藤 10勝



(14日. 妙義龍を破り一着) 大相撲名古屋場所. 穴水出身の遠藤は2年ぶりの10勝をあげた. 頑張れ! 遠藤です.

1年 特別授業

7月14日「龍登キランク」は. 穴水学校の3.4年生に「穴水とトキのかけりやトキ放鳥に向けて」の特別授業を行いました. ちよと難しい言葉などもあったのですが. 子どもたちはメモをとったり熱心に聞いてくれました. この姿勢に担任先生も感心し.





7月25日、穴水柑桔会は穴水柑桔産地の再生を目指している越の原地区で柑桔を保全するため、柑桔の場

(穴水柑桔会、道本義夫会長の旁を聴くジュニアボランティア) 旗を示すポールを立てる取り組みを行いました。この取り組みには「穴水柑桔会」の会員8名その他、穴水小学校、穴水中学校の児童生徒9名が、ジュニアボランティア(社協)として参加しました。子どもたちは、はじめ、穴水柑桔会のかわいらしく感じている様子で、会員の人から教えられるうちに、楽しく活動していました。柑桔の花は写真で見えない子どもも多く、森は自然の中にある柑桔の花を観察する企画を考えてもいいのでは...と思います。

穴水柑桔会弘前支部

青森県弘前市公認理士を以てする薬師山正人さん(61)が、この弘前で柑桔を咲かせるのに成功したと新聞で報道されました。この薬師山さん、穴水町前出身で、弘前市で仕事をしています。新潟県北限である柑桔を青森で咲かせたいと2012年から取り組み、2021年に成功されたというのです。そして、先頃、行方不明、諸橋中学校の同窓会に出席し、折り、「私は「穴水柑桔会」弘前支部、だと言っています。(柑桔は、地層の栽培は難しいようです。)



~~8月6日~~ ~~9日~~ ~~15日~~

ロシアによるウクライナ侵襲、中国や北朝鮮などの動きが連日、ニュースに伝わる中、

「第三次世界大戦」「核戦争」などの

単語が次々出てくる世の中が続いています。たしか8

年前に、日本は戦争をしないよ。その戦争の大反対で、省の日本国憲法が制定されました。日本は戦争をしない国だからです。「8月」「6日」「9日」「15日」。平和のついでに、これら考へる節目の「日」が多く来ます。



この写真は毎日新聞社の「億人の昭和史」のものを使用してもらいました。太平洋戦争時の沖縄戦の一場面です。ドクはありません。

お知らせ

8月11日に計画していた「新中居景観」ツアーは条件がそろわず中止するにしました。お詫び申し上げます。